

平成29年度事業報告

公益財団法人 日本相撲連盟

事業総括

公益財団法人日本相撲連盟

平成29年度事業の主たる成果と課題

1. 競技会の企画運営

平成29年度は、公益財団法人日本相撲連盟が主催する第66回全日本相撲選手権大会、第27回全国都府県中学生相撲選手権大会、第30回全日本小学生相撲優勝大会など41の主催・共催・後援の競技会が、(公財)日本体育協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本相撲協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、日本相撲振興会その他多くの関係団体のご支援をいただくとともに、開催地のご理解、そして役員をはじめ関係各位のご尽力により円滑に運営され、相撲の普及・振興と競技力向上に大きな成果を収めることができました。

特に、第72回国民体育大会相撲競技会は愛媛県西予市で開催され、西予市長を筆頭に市民の方々の献身的な協力を得て、愛媛県相撲連盟、四国相撲協議会及び関係各位のご尽力により成功裡に終了することができました。

また、7月にポーランド・ヴロツワフ市において、「第10回ワールドゲームズ」が開催され、アジア・ヨーロッパ勢の力が伸長する中、優勝はなかったものの男女ともメダルを獲得することができました。

2. 会員登録の拡大と段位取得の奨励

本連盟が会員登録制度を実施して24年目になります。

会員登録制度は、アマチュア相撲に対する意欲の一層の向上を図るとともにアマチュアとしての資格を確保するものであり、競技会の役員への就任、段位の取得、公認審判員資格の取得をするためには会員登録をしていることが条件になっております。平成28年度は、正会員や小学生を中心に登録に力を入れ、前年を上回る5,700人を超えるまでになりました。

会員登録は、段位登録とともに当連盟の自主財源の根幹を担うものでもあり、会員登録の拡大と段位取得の奨励に一層の努力が必要であります。

3. 女子相撲の普及促進

男子の相撲競技人口が漸減している昨今、女子相撲の普及振興を積極的に推し進め、競技人口の拡大を図ることが重要課題であります。平成29年度も、本連盟の各加盟団体により、大会の開催や稽古の実践、実技への勧誘等を積極的に行い、普及に努めたところです。

今後、女子相撲が国体の正式競技として取り入れられ、男女のスポーツとして将来オリンピック競技に採用されることが大きな目標であります。

4. 中学校体育授業での武道必修化

中学校体育授業での武道必修化は、平成24年度から完全実施されました。現在のところ、実際に授業で相撲を採用している学校は必ずしも多くはありませんが、本連盟作成の補助教材(DVD)等も活用しつつ、今後とも全国の教育委員会などを通じて中学校への普及振興を図ります。

(公財)日本武道館と共催で、第4回全国相撲指導者研修会を11月17日(金)～19日(日)に日本武道館研修センターにおいて開催し、全国から82名の教員、加盟団体所属の指導者等の参加を得ました。当研修会には中学校相撲授業指導法研究委員会のメンバーの10名が講師、助講師として携わり、講義や実践事例報告、班別による中学生への指導など、盛りだくさんの内容でした。次年度以降も、相撲実技の指導者育成のために、各都道府県の教育委員会等への働きかけを進めるとともに、併せて各加盟団体の特段の協力を期待するところです。

5. 公認相撲指導員資格取得と国体監督の有資格者義務付け

平成25年度の第68回東京国体から、監督は公認相撲指導員であることが義務付けられました。各都道府県相撲連盟と協力し、全都道府県に資格取得者が配置されるよう資格取得を進め、今年度も通信講座と全国2カ所(東京・大阪)での専門科目の講習会を開催し、新たに15名の公認相撲指導員が誕生しました。

6. インテグリティ・コンプライアンス・ガバナンス

スポーツ庁、日体協、JOC等の指導もあり、選手、指導者その他の関係者に係るインテグリティ(スポーツにおける高潔性・公正性)の維持・向上に努めました。各加盟団体に対し、そして当該団体を通じてその所属会員に対し、「倫理規程」、「競技者規程」や「相撲綱領」、「相撲選手のこころがけ」等の周知・徹底を行って意識の向上を図り、さらに事件が起きた場合に迅速・的確な対応がとれるよう体制整備や業務執行に善処しました。

また、公益財団法人として、コンプライアンス・ガバナンスに関し適切な運営に努めました。

平成29年度事業報告

1. 会務報告

評議員会	2回	理事会	3回
常務理事会	21回	全国代表者会議	1回
審議委員会	3回	段位審査委員会	3回

第1回常務理事会	日相連会館会議室	4月 4日
第2回常務理事会	〃	4月18日
第3回常務理事会	〃	5月 9日
第4回常務理事会	〃	5月23日
第1回審議委員会	〃	6月 1日
第5回常務理事会	〃	6月 6日
第6回常務理事会	〃	6月13日
第1回理事会	〃	6月17日
定時評議員会	〃	6月17日
第1回段位審査委員会	〃	6月17日
第72回愛媛国体相撲競技第1回調整会議	〃	6月17日
第7回常務理事会	〃	7月 4日
第8回常務理事会	〃	7月18日
第72回愛媛国体相撲競技組合せ抽選会	〃	8月28日
第72回岩手国体相撲競技第2回調整会議	〃	8月28日
第9回常務理事会	〃	9月 5日
第10回常務理事会	〃	9月19日
全国都道府県相撲連盟等代表者会議	西予市・Aコープのむら店	10月 6日
第11回常務理事会	日相連会館会議室	10月17日
第2回審議委員会	〃	10月26日
第12回常務理事会	〃	10月31日
第13回常務理事会	〃	11月 7日
第14回常務理事会	〃	11月21日
第15回常務理事会	南国酒家	11月29日
第2回理事会	日相連会館会議室	12月 2日
第2回段位審査委員会	〃	12月 2日
全国高校・大学相撲主催地代表者会議	〃	12月 2日
第16回常務理事会	ちゃんこ・たなか	12月12日
第17回常務理事会	南国酒家	1月16日
日相連・学連・国際相連・都連・実業団合同新年会	〃	1月16日
第18回常務理事会	日相連会館会議室	2月 6日
第19回常務理事会	〃	2月20日
第3回審議委員会	〃	2月22日
第20回常務理事会	〃	3月 6日
第57回教職員相撲選手権大会調整会議	〃	3月10日
第3回理事会	〃	3月10日
第2回評議員会	〃	3月10日
第3回段位審査委員会	〃	3月10日
第21回常務理事会	〃	3月20日

2. 相撲の普及・指導に関する事業

(1) 第34回全国小・中・高等学校、大学及び社会体育相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本相撲協会

期 日 平成29年8月22日(火)～25日(金)

会 場 国技館相撲教習所・草津相撲研修道場

参加者 20名(中学・高校体育教員の参加は6名)

研修内容

- | | |
|------------------|-----------------|
| ①私と相撲(特別講演) | 三保ケ関親方(元前頭筆頭栃栄) |
| ②相撲の怪我と応急措置 | 南 副会長 |
| ③まわしの折り方・締め方(実技) | 浦嶋常務理事 |
| ④相撲の効果的トレーニング法 | 舛田常務理事 |
| ⑤審判規程と審判法(講義と実技) | 村田競技委員 |
| ⑥日相連諸規程について | 櫛原常務理事 |
| ⑦基本動作と相撲体操(草津実技) | 甲山親方・不知火親方他力士2人 |

成 果

前半は国技館で講義と実習を行い、後半は草津相撲研修道場で協会の親方から実技指導を受けた。

相撲の基本技術を習得し、相撲の指導者として注意すべき点を改めて認識するなど、成果を挙げることができたと思われる。

(2) 第4回全国相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本武道館

期 日 平成29年11月17日(金)～19日(日)

会 場 日本武道館研修センター

参加者 82名(教員参加は17名)

研修内容

- | | |
|----------------------------|------------|
| ① 指導法概論 | 桑森委員会座長 |
| ② 実践研究 | 村田委員、太田委員 |
| ③ 指導計画 | 堀内委員 |
| ④ 体育活動中の外傷・障害等の特徴と
予防対策 | 南副会長 |
| ⑤ 安全管理・指導 | 安藤委員 |
| ⑥ 実践事例報告(木曾中学校の事例) | 上村委員 |
| ⑦ 実践研究(勝浦中学校の生徒への指導) | 浦嶋常務理事、各委員 |
| ⑧ 実践研究 | 満留委員 |
| ⑨ 審判法 | 堀内委員、太田委員 |

成 果

日本武道館との共催で、スポーツ庁、勝浦市教育委員会の後援を受けて実施した。

昨年とほぼ同数の82名の出席者を確保できたことは、各加盟団体の協力に感謝したい。教師を目指す大学相撲部の学生も参加した。

研修については、講義、実技や地元の中학생への指導など盛りだくさんの内容で、受講者からはおおむね好評だった。勝浦中学校への授業では、生徒と参加者が一体となって相撲に取り組んでいるのが印象的であった。

(3) 平成29年度学校相撲実技指導者講習会（中学校体育教員の講習会）

共 催 スポーツ庁

期 日 平成30年2月15日(木)～2月16日(金)

会 場 千代田区立スポーツセンター 大会議室・相撲場他

参加者 18名（うち学生9名）

研修内容

(解説)「学校体育における武道指導のあり方について」

スポーツ庁 政策課 教科調査官 高橋 修一

(講義及び実技) (中学校相撲授業指導法研究委員会委員等)

①「相撲の特性と学習指導」 桜修館中等教育学校 主幹教諭 満留 久摩

②「相撲授業の事例発表Ⅰ」 富士吉田市立明見中学校 教諭 入倉 裕司

③「相撲授業の事例発表Ⅱ」 長野県木曾郡大桑村立大桑中学校 教諭 高木 剛

④「相撲の安全管理Ⅰ ～武道必修化をより安全に進めるために～」

国際医療福祉大学教授 山王病院整形外科部長 南 和文

⑤「相撲の安全管理Ⅱ～事故防止対策と対処法～」

長野県木曾町立三岳小学校 校長 安藤 均

沼津市役所 スポーツ振興課 太田 麻乃

⑥「相撲の安全管理Ⅲ ～基本的ルールと安全な用具・施設～」

西東京市教育部柳沢公民館 浦嶋 三郎

⑦「指導案による指導例Ⅰ ～相撲あそびと基本動作～」

富士吉田市立明見中学校 教諭 堀内 弥

成城中学校・高等学校 職員 村田 安啓

沼津市役所 スポーツ振興課 太田 麻乃

⑧「指導案による指導例Ⅱ ～対人技能の指導～」

東京学園高等学校 教諭 村田 光央

(4) 公認相撲指導員養成講座(専門講座)

主 催 (公財)日本体育協会

期日・会場 ①平成30年2月17日(土)～2月18日(日)

日本相撲連盟会館会議室

(参加者 11名)

②平成30年2月24日(土)～2月25日(日)

近畿大学会館会議室

(参加者 4名)

- 研修内容
- ①「相撲の特性」
 - ②「日本相撲連盟の組織と役割」
 - ③「指導理念と指導者の役割」
 - ④「ドーピング防止」
 - ⑤「相撲の安全管理」
 - ⑥「対象に応じた指導プログラム」
 - ⑦「現場における救急処置法」

講 師 (東京会場) 南副会長、櫛原常務理事、浦嶋常務理事、

満留医科学委員、村田光央競技委員、村田安啓競技委員

(大阪会場) 南副会長、勝田競技委員、西尾評議員、伊東競技委員

(5) その他

①地方青少年武道錬成大会(主催 日本武道館他)

6月16日(金)～18日(日) 鳥取県鳥取市

講師 平野照二

12月16日(土)～17日(日) 静岡県藤枝市

講師 齋藤公咲、高橋優毅

②地域社会相撲指導者研修会

5月20日(土)～21日(日) 島根県松江市

講師 小笠原敦、太田麻乃

10月21日(土)～22日(日) 山梨県甲府市

講師 満留久摩、村田安啓

③少年相撲教室

(主催 教育委員会 後援 日本相撲協会・日本相撲連盟)

6月 3日(土) 福島県会津坂下町 小野川親方

講師 佐藤清隆、齋藤充

6月 24日(土) 長野県佐久市 君ヶ濱親方

講師 安藤均、笠原明夫

8月 26日(土) 香川県坂出市 佐ノ山親方

講師 黒田良治

8月 27日(日) 岩手県遠野市 二十山親方

講師 五十嵐敦、里舘健

8月 30日(水) 神奈川県川崎市 高崎親方

講師 梅田利伸

3. 競技力向上に関する事業

(1) 平成29年度全日本ジュニア強化合宿

4月1日(土)～3日(月)

日本大学相撲部道場

参加者9名

(2) 日本武道団マレーシア派遣(主催日本武道館)

平成29年11月8日(水)～11月15日(水)

派遣選手 京谷篤史、飯田浩之、金森優太

鳥山 崇、中山 綾太

4. 競技会の開催・審判員の養成に関する事業

(1) 相撲競技会の開催

全国大会、地方大会、合わせて41の大会を盛況裡に終了した。(後掲「主要大会結果」参照)

(2) 地域振興事業

JOCジュニアオリンピックカップ・第29回全日本小学生相撲優勝大会(ブロック予選会)

ブロック名	期 日	会 場
北海道	7月 2日(日)	千歳市開港記念常設相撲場
東 北	8月27日(日)	酒田市相撲場
関 東	8月27日(日)	成田市中台運動公園相撲場
東 海	8月27日(日)	静岡県藤枝市静岡県武道館相撲場
関 西	8月27日(日)	長浜サードーム
中 国	8月27日(日)	岩国運動公園相撲場
四 国	8月27日(日)	香川県総合運動公園香川県営相撲場
九 州	9月10日(日)	日置市吹上浜公園相撲場
北信越	10月 1日(日)	石川県立武道館内相撲場

(3) 公認審判員の認証

①公認審判員の認証者数

認証月	申請数	合格者
4月	7	7
5月	1	1
6月	10	10
7月	8	8

②ブロック別認証者累計

ブロック名	登録数
北海道	0
東北	5
関東	12
北信越	10

8月	2	2
9月	11	11
10月	1	1
11月	0	0
12月	3	3
1月	0	0
2月	9	9
3月	0	0
合計	54	54

東海	7
関西	2
中国	0
四国	11
九州	6
日学連	1
日実業	0
高体連	0
合計	54

(4) 審判講習会の開催

主催	場所	講師	開催日
わんぱく相撲	国技館・相撲教習所	安井常務理事	4月 1日
宮城県相撲連盟	栗原市栗駒総合体育館	岩淵競技委員	4月 1日
石川県相撲連盟	石川県立武道館	浦嶋監事	4月 2日
富山県相撲連盟	アオイスportsハウス	香川監事	4月 23日
福井県相撲連盟	福井県立武道館	浦嶋監事	4月 29日
島根県相撲連盟	島根県武道館	小笠原競技委員	5月 21日
茨城県相撲連盟	霞ヶ浦総合公園相撲場	大野専務理事	6月 10日
長野県相撲連盟	塩尻市民体育館併設相撲場	安藤競技委員	6月 11日
西日本実業団相撲連盟	堺市大浜公園体育館	東理事	6月 24日
愛知県相撲連盟	愛西市立永和中学校	竹内常務理事	7月 28日
西日本学生相撲連盟	堺市大浜公園体育館	服部競技委員	7月 30日
佐賀県相撲連盟	唐津市体育の森公園相撲場	浦嶋常務理事	8月 11日
関西相撲協議会	いけす割烹多喜 会議室	東理事	8月 26日
四国相撲協議会	オークラホテル高松別館	松廣競技委員	8月 26日
関東相撲協議会	成田中台運動公園相撲場	安井常務理事	8月 27日
東海相撲協議会	静岡県武道館	竹内常務理事	8月 27日
中国相撲協議会	岩国市相撲場	浦嶋常務理事	8月 27日
東北相撲協議会	美里町公民館美郷町南ふれあい館	佐藤競技委員	9月 2日
東日本実業団相撲連盟	埼玉県立武道館研修室	中山常務理事	9月 16日
愛媛県相撲連盟	愛媛県西予市宇和体育館	安井常務理事	10月 5日
日本学生相撲連盟	堺市大浜公園体育館	服部競技委員	11月 3日
鹿児島県相撲連盟	奄美市体験交流館相撲場	浦嶋常務理事	12月 16日
九州相撲協議会	文徳高校	倉園競技委員	3月 4日
審判員講習会合計	23ヶ所	延べ23名	

5. 会員登録に関する事業

*平成 28 年度会員登録

(合計 5,679 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,232	547	1,115	913	340	1,579

*平成 29 年度会員登録

(合計 5,717 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,270	532	1,137	829	316	1,633

6. 相撲段位の認定に関する事業

(1) 段位の認定に関する事業

申請日 段 位	H29.6.17		H29.12.		H30.3.10		年 間 合格者	登録者 総 数
	申請数	合格数	申請数	合格数	申請数	合格数		
初段	99	99	301	301	112	112	512	34,985
2段	46	31	52	43	27	23	97	19,510
3段	52	42	50	44	19	19	105	17,639
4段	25	25	44	42	16	16	83	6,991
5段	6	6	6	6	6	6	18	2,628
6段	2	2	11	11	1	1	14	1,581
7段	1	1	1	1	1	1	3	786
8段	0	0	0	0	1	1	1	182
9段	0	0	0	0	0	0	0	31
10段	0	0	0	0	0	0	0	3
合 計	231	206	465	448	183	179	833	84,336

(2) 高段者会入会

	北海道	東北	関東	北信越	東海	関西	中国	四国	九州	日学連	日実業	高体連	合計
人数	77	244	249	339	99	332	88	107	322	75	21	16	1,969
増加	0	1	1	5	2	3	0	0	4	1	1	0	18

(3) 名誉段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
6	菅家 一夫	愛媛県西予市長	10月7日

(4) 追授段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
7	間口康四郎	西日本実業団相撲連盟会長	9月 1日

7. 広報に関する事業

- (1) 機関誌「ちから」232号・233号・234号・235号を発行した。
内容の充実をはかり、購読者の拡大に努めている。
- (2) 「アンチ・ドーピング関連情報」コーナーをホームページ内に設け、啓発活動に努めている。
- (3) 「ちから」211号から医科学委員会の協力により「土俵の健康」の連載を継続している。
- (4) 相撲教室、相撲道場などを積極的に紹介し、底辺の拡大を図っている。

8. 審議に関する事業

第1回審議委員会（6月1日 日本相撲連盟会館 会議室）

（1）アマチュア復帰の承認

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
君島 大和	22歳	栃木県	追手風	西幕下45	平成28年11月
間島 奨悟	22歳	栃木県	追手風	西幕下55	平成28年11月
石井 大貴	21歳	千葉県	千賀ノ浦	西三段目6	平成29年11月

（2）平成29年度少年少女武道優良団体表彰（日本武道協議会の表彰）

①岐阜木曜クラブ（岐阜県岐阜市）

②やいづ少年相撲クラブ（静岡県焼津市）

（8月6日（日）両国国技館で開催の全国都道府県中学生相撲選手権大会会場において表彰された。）

第2回審議委員会（10月26日 日本相撲連盟会館会議室）

（1）平成29年度 日本武道協議会武道功労者表彰候補推薦

竹内 晋岸 公益財団法人日本相撲連盟常務理事

平成29年度 日本武道協議会武道優良団体表彰候補推薦

早稲田大学相撲部

（いずれも、平成30年1月8日、日本武道館にて表彰された。）

（2）平成29年度日本相撲連盟相撲功労賞受賞者

安井 和男（公益財団法人日本相撲連盟専務理事）

舛田 守（公益財団法人日本相撲連盟常務理事）

（12月3日（日）両国国技館で開催の全日本相撲選手権大会会場において表彰された。）

第3回審議委員会（2月22日 日本相撲連盟会館会議室）

（1）日本相撲連盟 平成29年度優秀団体・個人受賞者

最優秀団体賞 東洋大学相撲部

優秀団体賞 社会人 日本通運株式会社相撲部

大学 日本大学相撲部

高等学校 金沢学院高等学校相撲部

中学校 千葉県柏市立柏第二中学校相撲部

女子相撲 青森県相撲連盟

最優秀個人賞 西郷 智博（鳥取県庁）

優秀個人賞 社会人 黒川 宗一郎（アイシン軽金属株式会社）

大学 中島 望（日本大学）

高等学校 アマルサナー（鳥取城北高等学校）
 中学校 鳴海 匠馬（青森県つがる市立木造中学校）
 女子相撲 上田 幸佳（鳥取県体育協会）

（3月10日（土）日本相撲連盟会館会議室で開催の第2回評議員会の席上、表彰された。）

9. 医科学に関する事業

（1）ドーピング検査の実施

月日	大会名	検体数	会場
4/16	国際女子相撲堺大会	10	堺市大浜公園相撲場(大阪)
6/25	西日本実業団相撲選手権大会	4	堺市大浜公園相撲場(大阪)
7/2	全国学生女子相撲選手権大会	4	日本大学八幡山体育館(世田谷)
7/9	東日本実業団相撲選手権大会	4	八幡平市松尾相撲場(岩手県)
7/30	東日本学生相撲個人体重別選手権大会	10	靖国神社相撲場(東京)
7/30	西日本学生相撲個人体重別選手権大会	9	堺市大浜公園相撲場(大阪)
8/20	全国教職員相撲選手権大会	6	大野市エキサイト広場体育施設(福井県)
9/3	全国学生相撲個人体重別選手権	8	靖国神社相撲場(東京)
10/1	東日本学生相撲リーグ戦	5	靖国神社相撲場(東京)
10/15	全日本女子相撲選手権大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
11/4.5	全国学生相撲選手権大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)

（2）アンチ・ドーピング啓発講習会開催

①選手向け講習会

1) 主催 東日本学生相撲連盟

日時 5月13日(土)13:00～

会場 靖国神社相撲場（東日本学生新人相撲選手権大会）

2) 主催 西日本実業団相撲連盟

日時 6月25日(日)9:00～

会場 堺市大浜公園相撲場（西日本実業団相撲選手権大会）

- 3) 主催 西日本学生相撲連盟
日時 7月2日(日) 10:00～
会場 堺市大浜公園相撲場 (西日本学生選抜相撲大会)
- 4) 主催 西日本学生相撲連盟
日時 7月24日(日) 10:00～
会場 堺市大浜公園相撲場 (西日本学生相撲個人体重別選手権大会)
- 5) 主催 東日本学生相撲連盟
日時 7月30日(日) 10:00～
会場 靖国神社相撲場 (東日本学生相撲個人体重別選手権大会)
- 6) 主催 日本女子相撲連盟
日時 10月16日(日) 9:30～
会場 堺市大浜公園相撲場 (全日本女子相撲選手権大会)
- 7) 主催 東日本学生相撲連盟
日時 11月12日(日)
会場 靖国神社相撲場 (東日本学生相撲競技会)

②情報提供 (アウトリーチプログラムの実施)

- 1) 主催 日本相撲連盟
日時 8月6日(日) 11:00～
会場 両国・国技館 (全国都道府県中学生相撲選手権大会)
- 2) 主催 日本相撲連盟
日時 12月3日(日) 12:00～
会場 両国・国技館 (全日本相撲選手権大会)

10.コンプライアンス・ガバナンス

公益財団法人として、「法令・定款に則った財団運営」に常時配意し、公正な運営に努めた。

11.役員の交替

(退任—6月17日)

- ・評議員 塔尾武夫、渡辺彰(平成29年4月29日逝去)
- ・理事 千原行喜、大野孝弘、福田正司、石浦外喜義、龍山義弘
- ・監事 香川丈二、川口三郎

(新任—6月17日)

- ・評議員 山田敏紀、小野律子
- ・理事 籾本雅巳、川口三郎、加々美祐司、逢沢一郎、黒田良治
- ・監事 倉園真帆
- ・参事 香川丈二

以上

